

平成29年5月11日  
九州電力株式会社

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成29年5月10日（水） 16 時 7 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成29年5月11日（木） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時		
	出力制御必要量	970		
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,654		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	17,900		
	発電出力合計	18,870		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	9,750	
		自然変動電源	9,120	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

以上

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成29年5月13日（土） 16 時 09 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成29年5月14日（日） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時		
	出力制御必要量	1,800		
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,586		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,900		
	発電出力合計	17,700		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250	
		自然変動電源	9,450	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成29年5月17日(水) 16時7分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成29年5月18日(木) 09時00分～16時00分		
出力制御指示を行った出力の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,080	
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,644	
最大余剰電力発生時点の予想需給状況	エリア需要予想	17,000	
	発電出力合計	18,080	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	9,000
		自然変動電源	9,080
その他		—	
その他	—		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成29年5月18日（木） 16 時 11 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成29年5月19日（金） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時		
	出力制御必要量	1,100		
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,554		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	17,000		
	発電出力合計	18,100		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	9,000	
		自然変動電源	9,100	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成29年5月19日（金） 16 時 06 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成29年5月20日（土） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	14時		
	出力制御必要量	730		
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,000		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,900		
	発電出力合計	17,630		
	内 訳	水力	—	
		火力 （内燃力機最低出力）	9,000	
		自然変動電源	8,630	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値